

様式第2号の10 (第8関係)

## 避難器具概要表 (着工届用)

防火対象物の概要												
名称					所在							
用途					階数(階層)	地上	階	地下	階	塔屋	階	
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他 ( )				延べ面積							
避難器具の概要												
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)		良	否	
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
								は( )・袋( )・緩( )				
避難器具の種別												
認定番号等	第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号					
設置場所の状況 (用途、構造等)												
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)	_____ × _____		_____ × _____		_____ × _____		_____ × _____					
腰 高 (cm)	_____ cm		_____ cm		_____ cm		_____ cm					
操 作 面 積	_____ .		_____ .		_____ .		_____ .					
降下空間の障害	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
固 定 位 置												
固 定 方 法												
固定部材にかかる 設計荷重 (kN)	_____ kN		_____ kN		_____ kN		_____ kN					
固定部材の許容 応力 (kN)	_____ kN		_____ kN		_____ kN		_____ kN					
その他												

備考 1 避難器具の種別 (個数) 欄は、「は」は金属製はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の ( ) 内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。

2 項目中口欄は、該当するものを✓印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。

3 良否欄は、記入しないこと。